

# KIDS

これから子育てを  
考える方  
今子育て中の方に  
ぴったりの町です。

三木町は「日本一子どもを産み育てやすい町」をめざし、「みきを故郷にええんちゃうん！子育て大作戦」を旗印として結婚、妊娠から出産、子育てまでの切れ目のない支援を行い、子育て家族の暮らしを応援しています。

子育ての時期に応じた支援メニューを用意しています。子育ての情報を1冊にまとめた、子育てハンドブック「MIKI KUBON(みき育ぼん)」は、子育て支援情報だけでなく、公園情報を取りまとめたマップも付いており、三木町で子育てするなら知っておきたい情報が満載です！！



三木町のここが好き  
サッカーが  
はいてできる!!  
はんぱなほ

## 子育てステージにあわせた 切れ目のない サポート体制が充実



### 妊娠～出産期

出産前後の女性ははじめての体験ばかりで、心や体が不安定になりがち。そんなママたちのために、三木町では産前産後の女性をケアするサービスが充実しています。妊娠中のプレママや産後間もないママが週1回集まれる「ママカフェ」や、宿泊や通所で助産師からのアドバイスが受けられる「産後ケア事業」など、三木町は子育てに奮闘するママを全力でバックアップします。



ママカフェ



産後ケア

#### ママカフェ

子育て中のママの気軽な集まりの場として、防災センターで、助産師によるママカフェを開催。子育て中の悩みなど、何でもお話できる場になっています。

#### 産後ケア

産後、お母さんやご家族がゆとりをもって赤ちゃんとの生活が送れるよう、助産所で赤ちゃんのお世話や授乳について教わることができます。

### 乳幼児～就学前期

保育所や幼稚園などの施設を利用することが多くなる時期。パパ・ママは仕事場でも家庭でもやるのがたくさん!獅子の手も借りたいぐらいです。三木町ではお子様が急病の際に利用できる「病児・病後児保育」やホームヘルパーが家事援助を行ってくれる「子育てホームヘルプサービス」、急用やリフレッシュしたい時に助かる「乳幼児一時預かりサービス」などサポート体制が整っています。「子どもが急病で保育所に預けられない時に助かりました。」「家事の負担が軽減されて子どもと触れあう時間が増えました。」とパパ・ママからも好評です。



#### 病児・病後児保育

三木町に居住する生後6ヶ月から小学校6年生までのお子様がお病気の療養中や回復期にあつて、集団保育や学校生活が困難な場合に、讃陽堂松原病院内の病児保育施設「まつばら」やすくすくクリニックこにしの「すくすくSUN」でお預かりします。



まんてがんふれあいホーム

#### 乳幼児一時預かりサービス

町内の生後6ヶ月から小学校就学前のお子様について、保護者が病気や冠婚葬祭、リフレッシュしたいとき、その他の緊急時に、一時預かり施設「まんてがんふれあいホーム」(7:30~24:00対応)でお預かりします。



砂入保育園すくすくルーム

#### 子育てホームヘルプサービス

妊婦および3才未満のお子様を養育する保護者を対象に、子育てホームヘルパーを派遣し、家事を援助します。

### 就学期

小学校に入学したからといって安心はできません。共働きの家庭では放課後に子どもがどう過ごすか不安ですね。三木町の「放課後児童クラブ」は各学校の敷地内にあるので寄り道の心配もありませんし、小学校1年生から6年生まで受け入れています。友達と一緒に宿題をしたり外で遊んだり、友情も深まります。また、パパ・ママからも「移住者で知り合いも少ないので、児童クラブで他のパパ・ママとの繋がりができたのが嬉しかった。」との声も。今後は英語教育にも力を入れる予定で、グローバルなお子様を育てるのには最適です。

#### 子育て支援医療費助成

中学校卒業までのお子様がお通院・入院した際に、健康保険診療による医療費の自己負担分を助成します。

#### 第2子以降の学校給食費助成

18歳を上限として第2子以降に該当する町立小中学校の児童および生徒に対して、保護者が10月から3月に支払うべき学校給食費を全額補助します。

#### 第2子以降の利用料助成

各児童クラブ(町内に13教室)にて、平日は18時半までお子様をお預かりしています。また、世帯で第2子以降の場合、第2子以降の児童に係る利用料が半額となります。(同じ利用区分の場合のみ)※長期休業期間中は午前7時半から利用できます。